

第16号

緑高 SSH

令和6年度・春
紹介号ないん

2024年7月19日



さくらハイスクールプログラム(4月17日)

科学技術振興機構（JST）が招聘した、中国、ブータン、フィリピン、ガーナ、ナイジェリア、ザンビアの高校生 67 名、横浜インターナショナルスクールの高校生 10 名の合計 77 名が来校しました。午前は部活動の生徒と生徒会総務部の生徒のアテンダで、「茶道」「書道」「剣道」「日本の遊び」「調理」の5つのグループに分かれて日本の文化を体験しました。午後は全校生徒参加の探究プログラムとして「英語で俳句をつくろう」を実施しました。3つの学年の生徒が入り混じった 3~4 名の本校生徒のグループに海外の生徒が加わって、英語での俳句づくりに挑戦しました。アイスブレイクなどでお互いにコミュニケーションをとりながら、貴重な交流体験となりました。



緑の探究Ⅰ(1年・79期)

「緑の探究Ⅰ」が始まりました。「探究」の基礎力を育成するために個人ワークやグループワークに取り組んでいます。「探究って何をするの?」、「面白い授業ってどんな授業?」など自らの考えを周りの生徒と共有する場面を多く設けています。また、テーマ「水」について思いついたことを付箋に書き、グループ毎に模造紙に貼っていく「KJ 法」と、模造紙にまとめた内容を他のグループに紹介する「ワールドカフェ」を行いました。

緑の探究Ⅱ(2年・78期)

「緑の探究Ⅱ」がスタートしました！1学年での「水」の探究を経て探究力がパワーアップした78期生はエネルギーに探究の授業に取り組んでくれています。今年度からは各々の興味のあるテーマについてチームまたは個人で探究を進めていくので、ぜひ積極的に取り組んでもらいたいと思います。夏休み後にはこれまで立てた研究計画をもとに調査や実験を行っていくので、どのような結果を生徒たちが導き出してくれるのかとても楽しみです！

緑の探究Ⅲ(3年・77期)



3学年の学校設定科目「緑の探究Ⅲ」が始まりました。4月25日(木)には、1・2年生に向けて、昨年度「緑の探究Ⅱ」で取り組んだ研究のポスター発表をしました。緑の探究ではどんな研究ができるのか、後輩たちに良い見本を示してくれました。それ以降は、新たなグループで最後の課題研究に取り組んでいます。「緑の探究Ⅲ」は前期のみの科目であるため、調査・実験の期間が短いです。昨年度と同じテーマを深めるグループも、新たなテーマに挑戦するグループも、理科室・調理室・情報室などをを利用して熱心に取り組んでいます。

電子図書館オープン！(6月)

RYOKKO 電子図書館が 6 月からオープンしました。一番の特徴は過去の SSH 発表ポスター やスライド等をアーカイブしていくことです。先輩たちの成果物を見て、ぜひ参考にしてほしいです。キーワードで検索することができます。現在はまだ登録件数が少ないですが、今後増やしていく予定です。



発行: 神奈川県立横浜緑ヶ丘高校 研究グループ M10
YOKOHAMA
RIGAOKA